

2020年3月7日

関係者各位

公益財団法人 日本ライフセービング協会
三洋物産インターナショナルライフセービングカップ 2020
オープン日本代表監督 植木将人

オープン日本代表
チーム構成案と選手選考方針・基準について

三洋物産インターナショナルライフセービングカップ 2020 (SANYO 2020) において A チーム総合 2 位、B チーム総合 3 位を達成することを目標とし、選考方針・基準を以下の通りとする。

選手の決定は公益財団法人日本ライフセービング協会の「選手選考委員会規程」及び「日本代表選手選考及び職務規程」に則り行われる。

記

1. 選手構成 (案)

SANYO 2020 日本代表 A チーム (男子 5 名、女子 5 名)

SANYO 2020 日本代表 B チーム (男子 5 名、女子 5 名)

A・B チーム共通

選手 A ビーチ種目選手枠

選手 B サーフ種目選手枠

選手 C サーフ種目選手枠

選手 D オーシャンマン選手・オーシャンウーマン選手枠

選手 E 選手 A~D を選考後、チーム構成を勘案した上で目標達成のために最適と判断する選手

* SANYO 2020 に掲げる目標を達成可能な選手を構成するため、現段階では上記選手構成は(案)とする。HPT 選手のパフォーマンスが現状と大きく変化し、上記選手構成 (案) を変えた方がより高いチーム総合順位を狙えると判断した場合にはこの限りではなく、これは予告なく変更する場合がある。

2. A チーム 選考方針・基準

<前提条件>

- ・ 第 11 期 JLA HPT 選手であること



水辺の事故ゼロをめざして
日本ライフセービング協会

- ・ 「日本代表選手選考及び職務規程」を遵守できると判断された選手

<条件>

上記選手構成（案）を元に、以下の条件を適用する。

- ・ 選考レースに於いて複数の個人種目で1位を獲得した選手
- ・ 選考レースのオーシャンマン/ウーマンで1位、及び他の個人種目で2位以上を獲得した選手
- ・ 選考レースのビーチフラッグスで1位、及び他の個人種目で2位以上を獲得した選手

3. Bチーム 選考方針・基準

<前提条件>

- ・ 第11期JLA HPT選手であること
- ・ 「日本代表選手選考及び職務規程」を遵守できると判断された選手

<条件>

上記選手構成（案）を元に、以下の条件を適用する。

- ・ 選考レースに於いて複数の個人種目で3位以上を獲得した選手
- ・ 選考レースのオーシャンマン/ウーマンで3位以上、及び他の個人種目で5位以上を獲得した選手
- ・ 選考レースのビーチフラッグスで3位以上、及び他の個人種目で5位以上を獲得した選手

*選考レースとはSANYO 2020選考会（2020年5月4日 実施予定）とする。

*複数種目とは選考レース毎の種目を指す。

*選考レースが開催されなかった場合は、2019年度のJLA主催の国内大会及び第11期JLA派遣による国際大会を参考にする。

*条件を満たす選手がいない場合、もしくは条件を同じレベルで達成した選手が複数いる場合には、目標達成により貢献できると判断した選手を選出する。

*上記条件を満たさずとも、著しい活躍が見込めると監督が判断したHPTユース選手は、最大で男女各2名をBチームに選出する可能性がある。

4. 選手選考結果発表

5月7日（木）にJLAウェブサイト掲載予定

5. その他注意事項

- ・ 派遣に影響を及ぼす病気や怪我が発覚した場合、その選手は遅延なく報告する事。これを怠



った選手はこれ以降の選考から除外する。

- ・ 派遣に影響がある病気や怪我がある場合は、選考条件を満たしていても選出しないことがある。

以上



水辺の事故ゼロをめざして
日本ライフセービング協会